横浜天声キリスト教会　週報　第16巻2号(No.570)　2021年1月10日

礼拝プログラム　※主の導きにより変わる事があります

黙祷　申命記 11:13-15 ……御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 …… 13番
*交読文 …… 1番
*使徒信条 ……会衆一同
*頌栄 …… 40番
礼拝のための祈り …… 成田エクレシア:浪川執事　天声:川合牧師
聖餐式 …… 281番　しみもとがも
メッセージ …… 私達が獲得しようとしている地はどういう所か(申命記 11:10-12)
御言葉を適用する祈り ‥ 会衆一同
賛美 …… 221番　カナンの聖なる地に
献金感謝の祈り …… パスター
報告 …… しばらくは金曜21時開始の徹夜祈祷会の時間を変更し、19:30開始とします。この時期、いつも喜び、絶えず祈る皆さんでありますように！
*主の祈り …… 会衆一同
*祝祷 …… パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

____が行って取ろうとする地は、____が出てきた世の土地のようではない。あそこでは、青物畑でするように、____は種をまき、足でそれに水を注いだ。しかし、____が渡って行って取る地は、山と谷の多い地で、天から降る雨で潤っている。その地は、____の神、主が顧みられる所で、年の始めから年の終りまで、____の神、主の目が常にその上にある。(申命記 11:10-12)

悪しき者のはかりごとに歩まず、罪びとの道に立たず、あざける者の座にすわらぬ____はさいわいである。このような____は主のおきてをよろこび、昼も夜もそのおきてを思う。このような____は流れのほとりに植えられた木の／時が来ると実を結び、その葉もしぼまないように、そのなすところは皆栄える。(詩篇1篇)

____は他の子らにまさって祝福される。____はその兄弟たちに愛せられ、その足を油にひたす事ができるように。____の貫の木は鉄と青銅、____の力は____の年と共に続くであろう。(申命記 33:24-25)　イエス様のお名前によってその通りになります！アーメン。

メッセージ概要

アブラハムは、本土・親戚・父の家という「縄張りやしきたり」を離れ、主が示された地に入ったため、祝福の実体を、大いに受けた。私達もこの2021年、罪深い、以前の縄張りやしきたりを離れ、神様が示された御言葉のしきたりと、御言葉の縄張りの中へと入って行き、実際的・具体的にアシェルの祝福の実体を得る年として、御言葉が与えられた。本日は特に、アブラハムとその子孫である私達に約束された「土地」「住む所」は、具体的にどういう所かを見ていきたい。

『*あなたがたが行って取ろうとする地は、あなたがたが出てきたエジプトの地のようではない。あそこでは、青物畑でするように、あなたがたは種をまき、足でそれに水を注いだ。しかし、あなたがたが渡って行って取る地は、山と谷の多い地で、天から降る雨で潤っている。その地は、あなたの神、主が顧みられる(ダーラシュ:求める、探す、要求する)所で、年の始めから年の終りまで、あなたの神、主の目が常にその上にある。*』(申命記 11:10-12)

これが、主がアブラハムの子孫に与えようと400年以上も前から目を注ぎ続け、準備しておられた地である。主がいつも目を留めておられる、このような地を受け継ぐ今年でありますように！

創世のはじめ、地は、沸き上がってくる泉によって全地が潤っていた(創世記 2:16)。エデンの園は、人が自分の力で開墾したり、除草や害虫駆除したり等、労苦する所ではなく、主がふんだんに実らせて下さった喜びの園を「守り(シャマール)」「仕える(アバァド)」所である。(同 2:15)
しかし御言葉に背き、善悪を知って、神のようになった人間は、エデンから追い出され、額に汗し、次から次へと生え出るいばらやあぜみと格闘しながら地を耕し、労して食を得るようになった。

しかし、主が神の子達に、すなわち、詩篇1篇の「3つの”ず”」を離れ、昼も夜も御言葉を口ずさむテフィラーが相続する地は、年中、主の目が注がれていて、天の雨で潤っており、神の子達はそこで主に仕え、主ご自身が豊かに実らせて下さるものを「守る(シャマール)」のである。

そこはエジプトのようではない、と言われた。こき使われて労苦する所ではなく、主が潤し、ふんだんに実らせて下さった実りを、全被造物の益となるために、正しく管理する仕事場である。

イスラエルの民は、主が用意されたその地へ向かう途中、何度か、エジプトをなつかしんだが、いかに、エジプトがナイルで潤っているとはいえ、所詮、額に汗し、自分の手足で働き、労して食を得る生き方の範疇を出られない地である。私達はそんな、エジプトの流の生き方(しきたり)から、離れなくてはならない。この生き方パターンは、エデンの外側で、自分の善悪判断で生きる生き方であり、私達はそうした「本土・親戚・父の家」から離れ、主が常にその目を注がれ、いつも主が面倒を見ておられる地に入り、そこで、御言葉に留まり、正しく生きるべきである。
エジプト流の生き方を注意深く見極め、離れ、祝福のパターンに入る皆さんでありますように！

今、世界は、エデン園の良き世界とはかけ離れていて、額に汗を流し、労苦し、食を得なくてはならない、どころか、額に汗したくても、食を得たくても、できないような時代になりつつある。このような時代だからこそ、私達はますます、古い生き方の本土・親戚・父の家を離れ、神様の言葉のしきたり、神様のガードがある縄張りに留まり続けるべきである。すなわち、詩篇1篇の「3つの”ず”」から離れ、主の教えを喜びとし、御言葉を昼も夜も口ずさむテフィラーとなるのだ。

ユダヤ人が暗唱している律法(トーラー)は、約束の地に入る直前で、終わってしまっている。しかし私達は、イエシュア、すなわち、まことのヨシュアであられるイエス様に従っていくなら、その地に入る事ができる。旧新約の御言葉を守り行い、イエスのあかしを保ち、その地に入って、祝福の実体の中で生きる今年でありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝	賛美 10:30	礼拝 11:00
食事/フェローシップ		12:30～
English Service		14:00～

日々の集会

月～金	早天祈祷会	5:00～
火・木・金	賛美と祈りの集会	13:00～
火～木	夜の祈祷会	19:30～

水曜礼拝

1 部	13:00～
2 部	19:30～

金曜徹夜祈祷会 21:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 16 巻 2 号　　2021 年 1 月 10 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX： 045-326-6211
Homepage： http://voice.of.christ.yokohama/
email： ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

YouTube